

令和6年度病害虫防除技術情報第20号

令和7年3月24日
三重県病害虫防除所

ムギ類赤かび病の防除は適期の複数回(2回以上)が基本です。

1回目の防除は開花始めから開花盛期に行いましょう！

1 対象作物： ムギ類

2 対象病害虫名： ムギ類赤かび病

3 生育状況と今後の予測

(1) 本年のムギ類の生育は、平年より1～3日程度早い状況です。

(2) 11月上中旬播種の小麦の生育の見込みは以下の通りです。

地域	出穂期	開花期
伊勢平坦部	4月上旬	4月中旬
伊賀地域	4月中旬	4月下旬

4 防除対策

(1) 防除は2回以上の複数回を基本とします。

(2) 1回目の防除適期は開花始めから開花盛期で、2回目の防除は1回目の7～10日後に行います。必ず圃場を確認し、適期に薬剤散布するようにしてください。

(3) 開花始めは通常、出穂の7～10日後ですが今後の気温によって前後します。

(4) 開花前の薬剤散布は防除効果が劣ります。また、開花後の経過日数が長くなると防除効果は低下します。

(5) 薬剤耐性菌の発達を防ぐため、同一系統の薬剤(FRAC コードが同じもの)は年1回の使用としましょう。

(6) 薬剤は三重県農薬情報システム

<https://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/mie> で検索することができます。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。